



名称	研修寮	職員公舎(独身寮A)	職員公舎(独身寮B)
築年(西暦)	1989年	1989年	1989年
構造	鉄筋コンクリート造 2階	鉄筋コンクリート造 2階	鉄筋コンクリート造 2階
建築面積	406.62 m <sup>2</sup>	366.30 m <sup>2</sup>	366.30 m <sup>2</sup>
延床面積	813.24 m <sup>2</sup>	732.60 m <sup>2</sup>	732.60 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	居室13室・厨房・食堂・浴室 娯楽室・休憩室・管理人室	居住室18室、談話室 共用階段 共用廊下	居住室18室、談話室 共用階段 共用廊下
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備	消防設備(自動火災報知設備) 給排水設備	消防設備(自動火災報知設備) 給排水設備
利用状況	中	低	低
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	/	/
	中性化 ※3		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名 称	職員公舎(家族寮(大))×4	職員公舎(家族寮(中))×3	現場事務所
築年(西暦)	1989年	1989年	1989年
構 造	木 造 1 階	木 造 1 階	木 造 1 階
建築面積	64.00 m <sup>2</sup>	49.00 m <sup>2</sup>	251.35 m <sup>2</sup>
延床面積	64.00 m <sup>2</sup>	49.00 m <sup>2</sup>	251.35 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	3LDK	2LDK	事務室 資料室 ロッカールーム、休憩室
主要な設備 (屋外を含む)	給排水設備	給排水設備	電力設備(受変電設備) 電力設備(非常用発電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備
利用状況	低	低	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	/	/
	中性化 ※3		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	不適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名 称	受精卵処理室	レストラン棟	乳肉加工棟
築年(西暦)	1989年	1991年	1991年
構 造	鉄筋コンクリート造 1 階	鉄筋コンクリート造 2 階	鉄骨 造 2 階
建築面積	207.60 m <sup>2</sup>	668.79 m <sup>2</sup>	547.71 m <sup>2</sup>
延床面積	207.60 m <sup>2</sup>	803.68 m <sup>2</sup>	631.82 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	採卵室・クリーンルーム 検卵・凍結処理室 準備室・前処理室	厨房・冷凍庫・食品庫 事務室・配膳室 客室・オープンデッキ	受乳・原料貯蔵室 乳製品・肉製品処理加工室 製品保管庫、事務室
主要な設備 (屋外を含む)	空調設備 給排水設備	電力設備(受変電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 浄化槽設備(500人槽)	電力設備(受変電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備(冷凍・冷蔵設備) 給排水設備 浄化槽設備(工場排水槽)
利用状況	高	中	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜がある場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

## 2. 対応方針

### (1) 施設全体の方針

経年劣化の進んでいる設備の修繕・改修を行い、使用を継続する。

### (2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
研究管理棟	設備等の改修や定期更新を実施する。
研修館	設備等の定期更新を実施する。
畜産物加工室	予防保全を図る。
研修寮	設備等の定期更新を実施する。
独身寮A	設備等の定期更新を実施する。
独身寮B	設備等の定期更新を実施する。
家族寮(大)×4棟	建物を用途廃止する。
家族寮(中)×3棟	建物を用途廃止する。
現場事務所	設備修繕・更新を行うとともに、躯体構造の補強を行う。
受精卵処理室	予防保全を図る。
レストラン棟	設備等の修繕や定期更新を実施する。
乳肉加工棟	設備等の修繕や定期更新を実施する。

### 3. 施設全体のスケジュール (概要)

劣化が進んでいる設備等について、順次更新する。  
設計2019～2020年、施工2020～2025年

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	
研究管理棟	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)			空調等設計※1				空調設備				
								受変電設備・消防設備・ 電話交換機・LED・ 粉末消火器				
					浄水設備設計・施工							
研修館	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)							自動火災報知設備・ 放送設備				
畜産加工物室	予防保全		予防保全									
研修寮	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)							自動火災報知設備・ボイラー				
独身寮A	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)							自動火災報知設備				
独身寮B	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)							自動火災報知設備				
家族寮(大) 4棟	用途廃止							用途廃止				
家族寮(中) 3棟	用途廃止							用途廃止				
現場事務所	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)			設計※1を含む				躯体補強施工				
								屋根・外壁				
								受変電設備・自動火災報知設備・エアコン				
受精卵処理室	予防保全		予防保全									
レストラン棟	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)			設計※1を含む	屋根・外壁施工							
								受変電設備・空調設備・テラステント				
									高圧ケーブル更新			
乳肉加工棟	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)			設計※1を含む	屋根・外壁施工							
								空調設備・自動火災報知設備				
									高圧ケーブル更新			

### 4. 概算費用

・総額 6億円(設備更新等)

## 5. 変更履歴

変更年月	変更内容
R4.1	研究管理棟、研修館、研修寮、独身寮AB、現場事務所で行う設備等の定期更新のスケジュール変更
R6.1	レストラン棟及び乳肉加工棟の高圧ケーブル更新を追加
R6.3	家族寮(大)(中)の対応方針を変更(予防保全→用途廃止)